

- 2面 めぐるエコ・プランの取り組み結果と評価、商店街イベント情報ほか
- 3面 住宅マスタープラン改定素案の意見募集、情報ボックスほか
- 4面 エイズ・性感染症予防の啓発、情報ボックスほか



人口と世帯	
住民記録者数	276,623人
(うち外国人)	8,505人
男	130,850人
女	145,773人
世帯数	154,633世帯
29.11.1現在の住民記録による	

# 金沢市と友好都市協定を締結しました

区と金沢市は歴史的つながりが深いことから、末永い友好関係を築き、両都市の活性化を図るため、10月28日、金沢市内の大樋美術館で、友好都市協定を締結しました。



▲左から、佐藤昇目黒区議会議長、青木英二目黒区長、前田利祐前田家18代当主、山野之義金沢市長、黒沢和規金沢市議会議長

## 交流の歩み

区と金沢市の交流は、旧加賀藩主前田家第16代当主利為侯爵（1885～1942年）が、昭和4年に旧前田家本邸を駒場に建設した縁で始まりました。現在、旧前田家本邸は、和館で金沢市主催のかなざわ講座、洋館でパネル展やオーケストラ演奏会を行うなど交流事業の場として活用しています。

そして、平成26年の目黒石川県人会発足や、平成27年3月に北陸新幹線が金沢駅まで開通したことをきっかけに、住民・地域同士でさらに交流を深めようという機運が高まり、昨年10月、友好都市協定締結に向けた覚書を取り交わしました。

今年6月には、金沢百万石まつりにめぐる観光まちづくり協会が目黒区のブースを出展、7月には、総合庁舎で金沢市の湯涌温泉から届いた氷室の雪氷を区民の皆さんに披露するなど、交流によってきずなをより確かなものにしてきました。



▲旧前田家本邸洋館での演奏会



▲金沢百万石まつりの目黒区ブース

## 茶婚式で契りの儀式

締結式は、前田家と縁のある裏千家のお茶をテーマに、婚姻に利用される茶婚式を模して行われました。濃茶（こいちゃ）による契りの儀式や、協定締結記念に制作された茶わんへ名入れを行いました。



▲茶婚式の様子

## 今後の交流

お茶や能楽など金沢市を代表する伝統文化芸術活動や、産業経済団体の交流、観光、さらに住民や学校の交流に広げ、次世代へ継承していきたいと考えています。

## 金沢市って こんなところ



【29年10月現在】人口：466,037人  
世帯数：203,105世帯 面積：468.64km<sup>2</sup>

金沢市ホームページ  
URL <http://www4.city.kanazawa.lg.jp/>

石川県のほぼ中央に位置し、市街地には、寺町台、小立野台、卯辰山の3つの台地があり、その間を犀川と浅野川が流れる、四季の変化に富んだ都市です。

11月6日に解禁となった加能ガニ・香箱ガニ等の魚介や、加賀野菜など多様な食文化が魅力の一つです。加えて、兼六園の雪づりや長町武家屋敷跡のこも掛けなど、雪国ならではの美しい景観が楽しめる冬は、最も風情がある季節といえます。

また、毎年1月の第1日曜日に行われる出初め式では、加賀とび伝統のはしご登りが披露されます。北陸新幹線を利用すると、東京駅から最短2時間28分で行くことができます。



▲加能ガニ



▲長町武家屋敷跡のこも掛け（稲わらを編んで作ったもので、雪から土塀を保護する）



▲兼六園の冬景色



▲加賀とびはしご登り